

# 令和7年度 農業青年活動実績発表会 開催要領

## 1 目的

農業青年が、日頃の農業経営の中で実践しているプロジェクト活動を通じて得た成果等を発表し、課題の解決方法を研究・討議するとともに、農業経営等の自らの体験を通じて日頃考えていること等について意見を発表し共有することで、農業についての理解を深め、地域農業を担っていく自信と誇りを培う。

## 2 主催及び後援

- (1) 主 催：岩手県
- (2) 後 援：岩手県農業協同組合中央会、公益社団法人岩手県農業公社、  
株式会社日本政策金融公庫、岩手県農村青年クラブ連絡協議会 (予定)

## 3 日時及び場所

- (1) 日 時：令和8年2月12日（木）13:00～16:45
- (2) 場 所：キオクシア アイーナ8階 研修室812（盛岡市盛岡駅西通1丁目7-1）  
※アグリネットワーク2026青年の集いと併催

## 4 参集範囲

- ・ 青年農業者、農村（業）青年クラブ員、新規就農者等
- ・ 市町村、公益社団法人岩手県農業公社、岩手県農業協同組合中央会、株式会社日本政策金融公庫、広域振興局等の農政担当部、農業改良普及センター、農業普及技術課 等

## 5 発表区分と対象

### (1) 発表区分

発表区分は次のとおりとし、各区分の対象者は農業改良普及センター所長が選定する。

発表区分	対象者
プロジェクト 発表	<ul style="list-style-type: none"><li>・農業技術又は経営改善を中心とした取組（園芸・特産作物、土地利用型作物、畜産経営等）を発表できる個人又はグループ</li><li>・消費者や地域を巻き込んだ取組や、農村生活の改善や地域活性化を中心とした取組（食育、啓発活動等）を発表できる個人又はグループ</li></ul>
意見発表	<ul style="list-style-type: none"><li>・自らの体験（農業経営、農家生活、農村環境、青年農業者組織の活動、ボランティア活動等）を通じて日頃考えていること等について、意見を発表できる青年農業者（個人）</li></ul>

### (2) 発表者の報告等

農業改良普及センターは、発表者を取りまとめ、令和8年1月23日(金)までに農業普及技術課に報告様式を提出する。

なお、発表者及び補助者の旅費については主催者で負担する。

## 6 発表方法等

### (1) プロジェクト発表

- ア 個人又はグループで行っているプロジェクトの取組を発表するものとする。
- イ 発表方法はパソコン及びプロジェクターを使用した口頭発表とする。
- ウ 発表時間は1グループ10分とし、超過2分で打ち切る。質疑応答は5分以内とし、1課題当たりの所要時間は15分以内とする。
- エ 発表者は1名とし、パソコン操作のための補助者を1名つけるものとする。

### (2) 意見発表

- ア 自らの体験を通じて日頃考えていること等について、意見を発表するものとする。
- イ 発表方法は口頭発表とする。なお、パソコン及びプロジェクターを使用してもよい。
- ウ 発表時間は1人7分とし、超過1分で打ち切る。1人当たりの所要時間は8分以内とする。

### (3) 発表資料

発表者は、「発表要旨（様式1～2）」及び「発表用資料（プロジェクターに投影する電子ファイル。意見発表の場合は任意）」を作成し、農業改良普及センターを通じて令和8年1月30日（金）までに農業普及技術課に提出すること。

### (4) その他

現物を用いての発表及び実演（パネル展示、サンプル等の配布、試飲食等を含む）、発表用資料での動画及び音声の使用は行わないこととする。

## 6 審査員と審査基準

### (1) 審査員

審査員長に農業普及技術課農業革新支援課長、審査員に公益社団法人岩手県農業公社就農支援部長、岩手県農業協同組合中央会営農農政部長、株式会社日本政策金融公庫融資課長、岩手県農村青年クラブ連絡協議会長をあてる。審査員は、審査基準に基づき発表内容や発表方法を総合的に審査し、発表に対して指導と講評を行う。

### (2) 審査基準

#### ア プロジェクト発表

項目及び採点基準		基準点数
1 課題設定の背景と動機	(1) 課題設定理由は適切か (2) プロジェクトの実践活動とのつながり	(10) (10) 20点
2 発表内容	(1) 自らの創意工夫かどうか (2) 科学性をもって貫かれているか (3) 課題解決の過程が明瞭か (4) 普及性、実用性、啓発性があるか (5) 今後の取組が明らかになっているか	(10) (10) (10) 50点 (10) (10)
3 発表方法及び態度	(1) 発表のための準備は十分であったか (2) 内容がわかりやすい発表だったか (3) 発表態度はよかつたか	(10) (10) 30点 (10)
合計（総合評価）		100点

発表時間の審査は次の基準により行う。減点は合計点数から引くものとする。

9分30秒以下	9分31秒～10分30秒	10分31秒～11分00秒	11分01秒～11分30秒	11分31秒～11分59秒	12分以上
-2点	減点なし	-2点	-3点	-5点	-7点及び発表打切り

#### イ 意見発表

項目及び採点基準		基準点数
1 課題設定の背景と動機	(1) 農業や農村を直視した主張であるか (2) 自身の体験に基づいた主張であるか (3) 主張が発表者自身のものであるか (4) 内容に実現性と創造性があるか	(10) (10) (10) (10) 40点
2 発表内容	(1) 主張の内容が広く社会に受け入れられるものか (2) 青年らしいオリジナリティ（独自性）のある主張になっているか (3) 農村を担う青年としての夢や希望を具体的に持っているか	(15) (15) (15) 45点
3 発表方法及び態度	(1) はっきりと分かりやすい発表であるか (2) 自信のある態度・振る舞いで発表できたか (3) 聴衆の関心を得るために工夫をしているか	(5) (5) (5) 15点
合計（総合評価）		100点

発表時間の審査は次の基準により行う。減点は合計点数から引くものとする。

6分30秒以下	6分31秒～7分30秒	7分31秒～7分59秒	8分以上
-2点	減点なし	-3点	-5点及び発表打切り

#### 7 表彰

- (1) 県発表会では次に掲げる者を選定し、表彰する。

発表区分	最優秀賞（各1点）	優秀賞（各1点）	優良賞（各1点）
プロジェクト発表	岩手県知事賞	公益社団法人岩手県農業公社理事長賞	岩手県農村青年クラブ連絡協議会長賞
意見発表	岩手県農業協同組合中央会長賞	公益社団法人岩手県農業公社理事長賞	株式会社日本政策金融公庫農林水産事業統轄賞

- (2) 次に掲げる者を、次年度の東北農村青年会議山形大会へ県代表として派遣する。

プロジェクト発表	各分野※の最上位者1名 ※園芸・特産作物、土地利用型作物、畜産経営、地域活動、経営マネジメント
意見発表	最優秀賞受賞者